

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.20)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 

電話

—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、
下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品の
お問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL  0120-03-1010
FAX  0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00(夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL  0120-1010-05
FAX  0120-1010-02

受付時間：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパツセンターへ

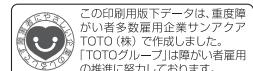
TEL  0120-8282-55
FAX  0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 9:00～17:00
(夏期休暇・年末年始を除く)



※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)
<https://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。



TOTO株式会社
TOTOホームページ <https://jp.toto.com>

2021.8
0000478

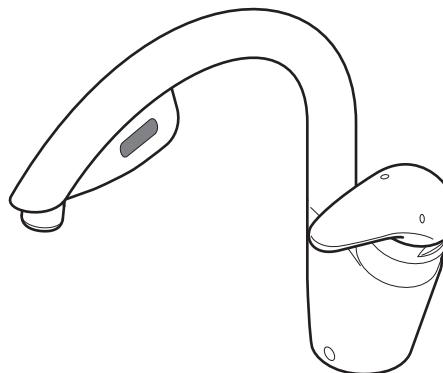
TOTO

取扱説明書 保証書付

台付自動水栓 (シングル混合水栓、AC100V)

品番

TEK34UP型



◆このたびは、台付自動水栓をお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

◆保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。

◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。



はじめに

安全上のご注意 1 ~ 7
各部のなまえ 8

使いかた

ご使用前に 9 ~ 10
使いかた 11 ~ 13

お手入れ

日ごろのお手入れ 14 ~ 16
定期的な点検 17
定期的な部品交換のお願い 18

こんなときは

こんなときは 19
故障かな?と思ったら 20 ~ 23
アフターサービス 24 ~ 25
仕様 26

保証書 30
お問い合わせ先 裏表紙

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

保証書

安全上のご注意（安全のために必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。

表示	意味
！ 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
！ 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

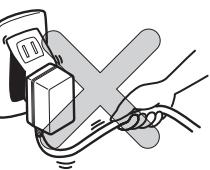
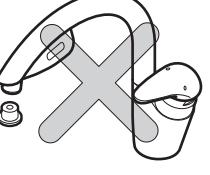
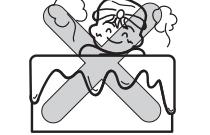
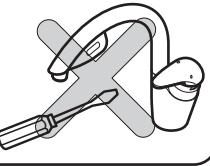
	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

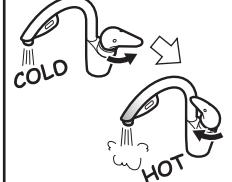
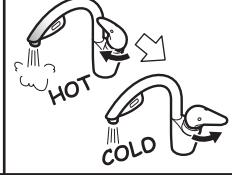
品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

！ 警告	
	ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。
	電源プラグや駆動部・コントローラーに水をかけない 火災や感電の原因になります。

！警告

	指定する電源（AC100V）以外では使用しない 火災の原因になります。
	電源コードを折り曲げたり、重いものをのせるなど乱暴に扱わない 火災や感電の原因になります。
	コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
	電源コードの加工（切断・継ぎ足し）を行わない 火災や感電の原因になります。
	雷が発生しているときは、電源プラグにさわらない 感電の原因になります。
	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。

⚠ 警告		
必ず実行	<p>電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。</p> 	
	<p>電源プラグの刃などについたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む 火災や感電の原因になります。 プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p> 	
禁止	<p>給湯温度は60°Cより高温で使用しない 60°Cより高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 	
	<p>この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取り外しなどの改造はしない 故障や感電の原因になります。 また、商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 	
水場使用禁止	<p>浴室など湿気の多い場所には設置しない 故障や感電の原因になります。</p> 	
分解禁止	<p>絶対に分解したり、修理、改造は行わない 火災や感電の原因になります。</p> 	

⚠ 警告		
接触禁止	<p>本体左側および湯側駆動部に直接、触れない 給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p> 	
	<p>湯を使うときは、必ず水側から開栓し、その後ゆっくり湯側へ回して好みの温度に調整する 湯側で開栓すると、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p> 	
必ず実行	<p>レバーハンドルの位置を確かめて水を出す 高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p> 	
	<p>湯水を使う前に、必ず手で適温であることを確かめる 高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p> 	
	<p>高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す 次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p> 	
	<p>定期的(年2回以上)に、配管まわり(キャビネット・点検口内など)の水漏れや、ガタツキがないか確認する 劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 	

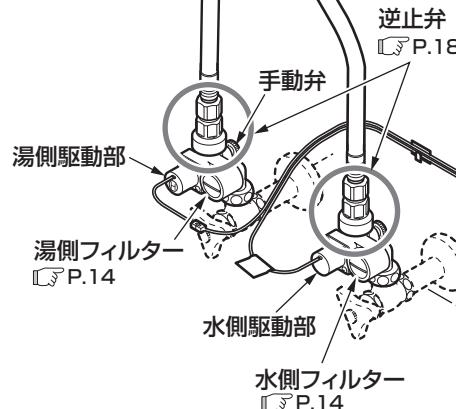
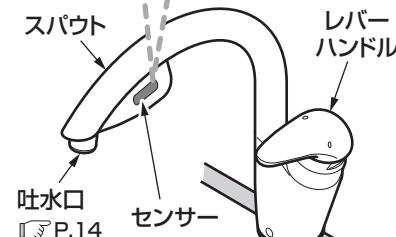
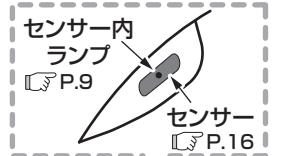
⚠ 警告	
! 必ず実行	<p>フィルターの掃除をする際は、いきなりふたをゆるめずに、止水栓または配管部の元栓を確実に閉めてから行う また、湯側駆動部が熱くないことを確認する (P.14を参照してください) 高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> <p>給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧にする 給湯圧力を給水圧力より高くすると、正常な温度調節ができなくなり、やけどをするおそれがあります。給湯圧力を加圧する場合でも、必ず給水圧力より低くするか、同圧にしてください。</p>

⚠ 注意	
 禁 止	<p>スパウト先端に重いものをぶら下げたり、力をかけて回さない 摩耗・変形などでパッキンの寿命が短くなり、水を出すときにスパウト部から微少の水がじみ出るおそれがあります。</p>
 禁 止	<p>強い力や衝撃を与えない 破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>
 禁 止	<p>屋外や凍結が予想される場所では使用しない 部品が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。 凍結のおそれがある場合は、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。 凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。</p>
 禁 止	<p>ガタツキなどの異常はそのまま放置しない ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、部品の破損やめっきの割れを発見した場合は、ただちに修理を依頼してください。</p>
 禁 止	<p>めっきの部分は、ぶつけたり、無理な力で操作しない めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、めっきの表面が割れた場合は、ただちに修理を依頼してください。</p>

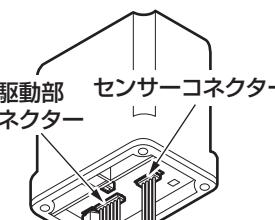
⚠ 注意	
	<p>中性洗剤以外は使用しない (P.16を参照してください) 中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。</p>
	<p>レバーハンドルはゆっくり操作する 急に閉めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>
	<p>逆止弁は安全を確保するために定期的に交換する (P.18を参照してください) 逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓内部のお湯が給水管に逆流するおそれがあります。逆流が生じた場合、給水管の破損による水漏れなどが生じる可能性があります。</p>
	<p>長期間使用しないときは、レバーハンドルを閉める 誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。</p>
	<p>長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を確実に閉め、電源プラグを抜く 誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。</p>

各部のなまえ

センサー (センサーライフのみ)



コントローラー



ACアダプター
プラグ

付属品



開閉工具

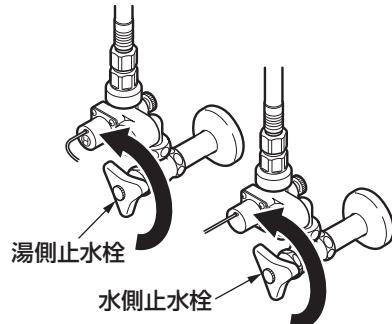


整流キャップ

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

ご使用前に

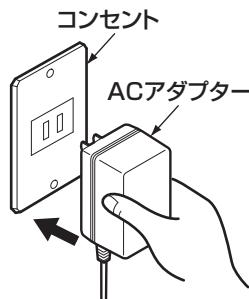
止水栓の確認



止水栓は開いていますか。

水側、湯側の両方を確認してください。

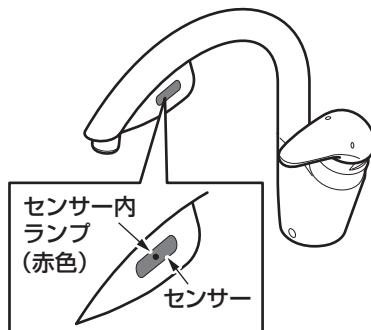
電源の確認



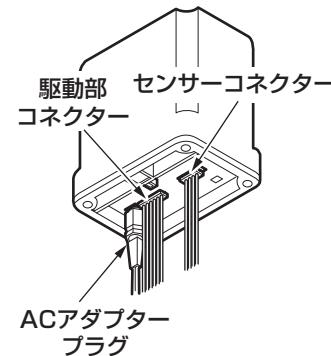
電源は入っていますか。

コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。

センサー内ランプは電源を入れて約10分間は感知するたびに点滅しますが、故障ではありません。
(ランプの点滅は約10分後に消えます)



コネクターの確認



コネクターは接続されていますか。

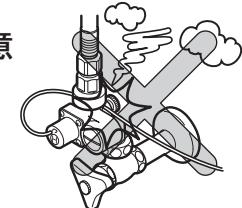
ACアダプターや駆動部のコードとコントローラーのコネクターが確実に差し込まれていることを確認してください。

センサーコネクターがコントローラーに確実に差し込まれていることを確認してください。

お願い

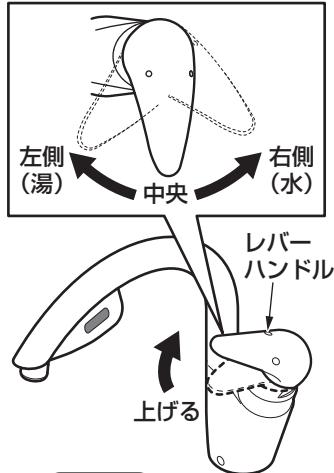
湯側駆動部には、各コードが触れないように注意してください。

給湯側のため高温になっており、劣化の原因になります。



使いかた

温度調節の仕方



レバーハンドルを回す。

右側に回すと水、左側に回すにつれてしだいに温度が上がります。

左側いっぱいに回すと、最高温度になります。

豆知識

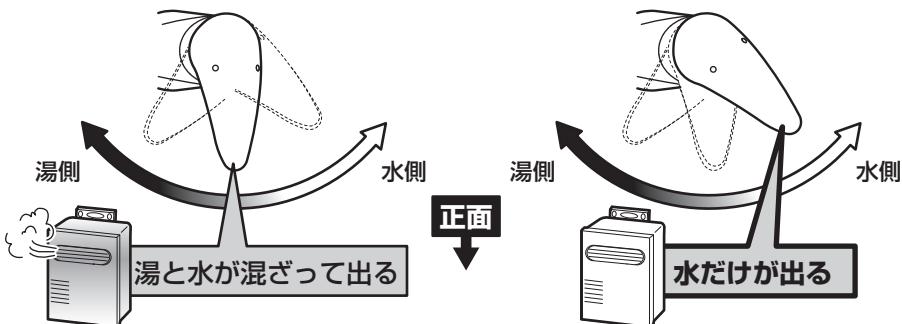
今日からできるエコロジー

台付自動水栓は、水栓の正面でレバーハンドルを上げると、湯と水が混ざります。そのため、使い始めは水しか出ていませんが、実は給湯機で湯を作っています。

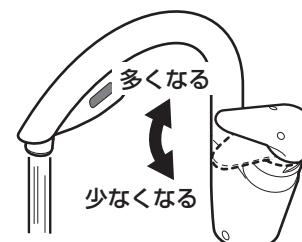
瞬間式給湯機の場合：給湯機が着火します。

貯湯式給湯機の場合：ためている湯を使います。

水温で使用する場合は、右側（水）いっぱいに回すと、余分な湯を使うことがなくなり、省エネに役立ちます。



流量の調節



レバーハンドルを上げる。

レバーハンドルを上げるに従って多くなります。

レバーハンドルはゆっくり操作してください。
ウォーターハンマー現象が発生する場合があります。

注意

「ウォーターハンマー現象」とは、急に水を止めたときに「ドン」という大きな音がする現象で、水栓の不具合ではありません。配管の損傷や水漏れの原因となる場合がありますのでご注意ください。

日ごろのお手入れ

水(湯)を出す・止める



- ① レバーハンドルを上げて水を出せる状態にする。
- ② センサーに手を近づける。

水が出ます。
レバーハンドルで流量や温度を調節してください。

- ③ もう一度センサーに手を近づける。
水が止まります。

※あらかじめレバーハンドルにて流量と温度を調節したうえでお使いください。
※長時間使用しないときは、レバーハンドルを閉めてください。
※5秒以上センサーに手を近づけたままになると、自動的に水が止まります。
もう一度水を出したい場合は、いったん手をセンサーから離してください。
※止め忘れても約10分後、自動的に止まります。

お願い

センサーの感知領域内に障害物が入らないようにしてください。
誤作動の原因になります。
スパウトを右方向いっぱいに振ると、センサーが壁を感じて、誤作動することがあります。
また、インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤作動することがあります。

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

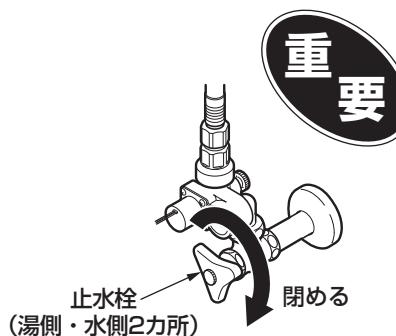
吐水口のお手入れ



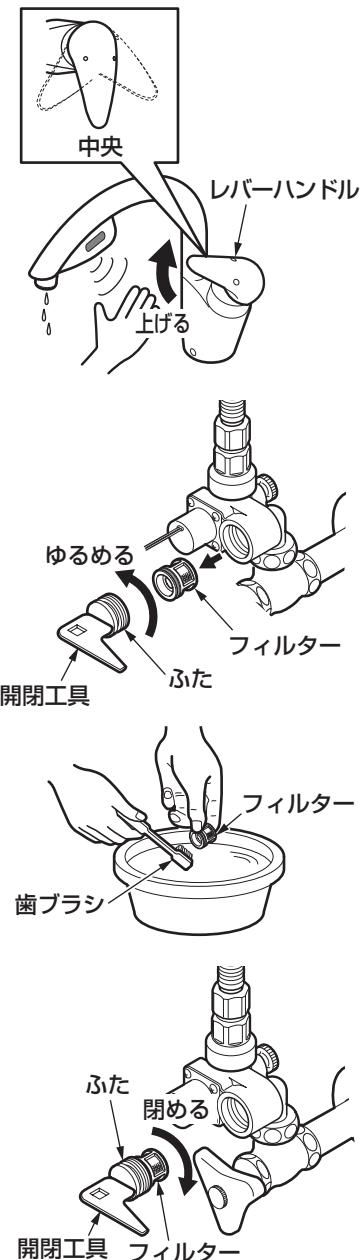
- ① 吐水口キャップを回して外す。
外れないときはゴム手袋などを使用して外してください。
- ② 吐水口キャップや泡まつキャップの網目に詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除く。
- ③ 吐水口キャップに泡まつキャップとパッキンを入れ、取り付ける。

分解するときは、部品を紛失しないように注意してください。

フィルターのお手入れ



- ① 湯側・水側の止水栓または元栓を確実に閉める。



② レバーハンドルを中央位置で上げ、センサーまたはフットスイッチで水栓を作動させる。水栓内部の圧力を抜きます。

③ 駆動部のふたを開閉工具でゆるめ、フィルターを取り出す。

※フィルターは、湯側・水側の2カ所あります。
※湯側駆動部が熱くないことを確認してください。

④ フィルターの網目に詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除く。

⑤ フィルターをふたに組み付け、ふたを駆動部に組み付ける。

フィルターの向きに注意してください



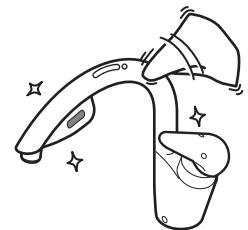
⑥ 止水栓を調節しながら開ける。

作業終了後に必ず水漏れのないことを確認してください。

布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

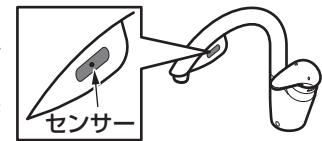


●ひどい汚れの場合

適量に薄めた中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。

お願い

センサー部のお手入れは、6カ月に一度定期的に実施してください。また、お手入れの際は、センサー面に傷がつかないように注意してください。電気製品ですので、センサー部に水をかけないでください。



TOTO蛇口まわりのクリーナーでのお手入れ

水栓に傷をつけずに、水あかなどの汚れを効果的に除去できる「TOTO蛇口まわりのクリーナー」のご使用をおすすめします。

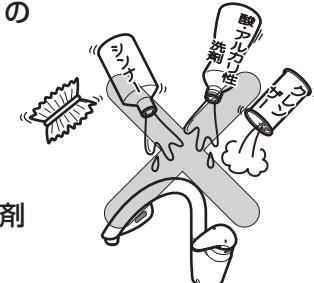
お求めに関するお問い合わせ先：
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター



お願い

水栓が破損するおそれがあるものは使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、TOTO蛇口まわりのクリーナー以外のアルカリ性洗剤
水栓の表面が変色したり、樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
ゴムや樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
水栓の表面が傷つきます。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

配管まわりの水漏れ（年2回以上）



配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を確実に閉め(P.20参照)、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

商品・駆動部のガタツキ（年2回以上）



使い始めに比べてガタツキなどの異常を感じる部分がないかを確認する。

配管まわりにガタツキがあるままお使いになると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

また、ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。

ガタツキがある場合は、本体を固定するねじを締めなおしてください。
それでもガタツキがなおらない場合はお求めの取扱店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。(有料になります)

電源プラグの掃除（月1回）



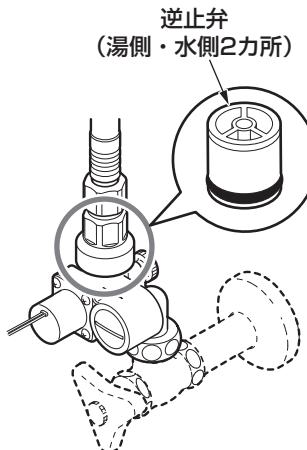
電源プラグについたほこりを取り除く。

電源プラグにほこりなどがたまる、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

定期的な部品交換のお願い

安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

逆止弁の交換



交換時期の目安：3～5年ごと

逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓内部の湯が給水管に逆流するおそれがあります。逆流が生じた場合、給水管の破損による水漏れなどが生じる可能性があります。

逆止弁の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合、
修理料金は、**技術料** + **部品代** + **訪問料**
がかかります。

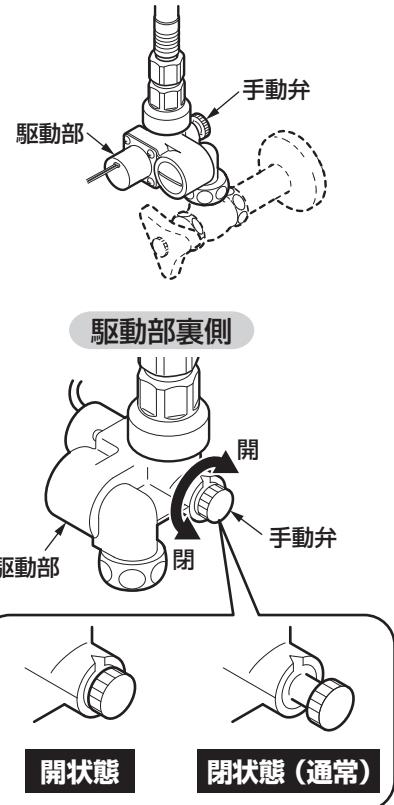
※ご依頼されたアフターサービスの履歴をメモしておくと便利です。

年月日	サービス内容	担当者

こんなときは

停電時の応急処置

停電や万一の故障時には、復帰するまでの応急処置として、駆動部の手動弁を開けることにより、レバーハンドルのみで水の出し止めができます。



手動弁を時計回りに回す。

手動弁が開きます。

※手動弁は、湯側・水側の2カ所にあります。

※湯側の手動弁は熱くなっていることがありますので、操作する際は十分に注意してください。

※この手動弁は、非常時のみ開けてください。センサーが正常に作動しているときは開けないでください。

停電回復後、手動弁を反時計回りに止まるまで回す。

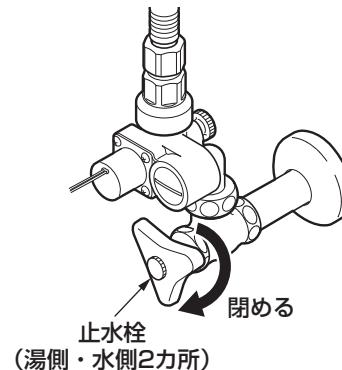
手動弁が閉まります。

センサー使用時は、手動弁を確実に閉めてください。

故障かな?と思ったら

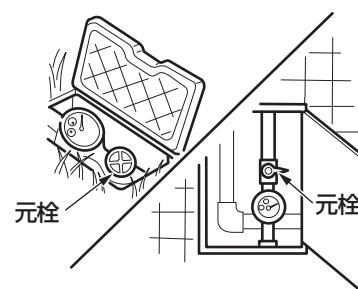
緊急時の水の止めかた

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を確実に閉めてください。



湯側・水側の止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は元栓を閉める。



●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、**お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)**へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.24)をご確認ください。

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
水が出ない	レバーハンドルは開いていますか。	レバーハンドルを上げる。	12ページ
	センサーの表面が汚れていませんか。	汚れを取る。	16ページ
	センサーの前に障害物がありませんか。	障害物を取り除く。	13ページ
	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓を開く。	9ページ
	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグを差し込む。	9ページ
	コネクターは確実に差し込まれていますか。	コネクターを差し込む。	10ページ
	停電中ではありませんか。	回復するまでレバーハンドルで水を出す。	19ページ
	断水中ではありませんか。	回復するまで待つ。	—
	フィルターや吐水口にごみなどが詰まっていますか。	フィルター・吐水口の掃除をする。	14・15ページ
水が止まらない	赤外線やインバーターを用いた他の機器が近くにありませんか？	該当する機器を遠ざける。	—
	センサーの表面が汚れていませんか。	汚れを取る。	16ページ
	センサーの前に障害物がありませんか。	障害物を取り除く。	13ページ
	停電中ではありませんか。	回復するまでレバーハンドルで水を止める。	19ページ
	手動弁が開いていませんか。	手動弁を閉める	19ページ
	赤外線やインバーターを用いた他の機器が近くにありませんか？	該当する機器を遠ざける。	—
	万一、上記の箇所を調べてみても水が止まらない場合は、止水栓を閉めてください。		

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	9ページ
	フィルターや吐水口にごみなどが詰まっていますか。	フィルター・吐水口の掃除をする。	14・15ページ
	手動弁が開いていませんか。	手動弁を閉める。	19ページ
高温しか出ない	レバーハンドルは「湯側」になっていませんか。	適切な位置に調節する。	11ページ
	水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	9ページ
	水側フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	14・15ページ
低温しか出ない	レバーハンドルは「水側」になっていませんか。	適切な位置に調節する。	11ページ
	湯側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	9ページ
	湯側フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	14・15ページ
温度調節がうまくできない	給湯機から十分な湯がきていますか？	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
	湯側・水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	9ページ
	フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	14・15ページ

止水栓の位置がわからない場合は、お求めの取付店にお問い合わせください。

アフターサービス

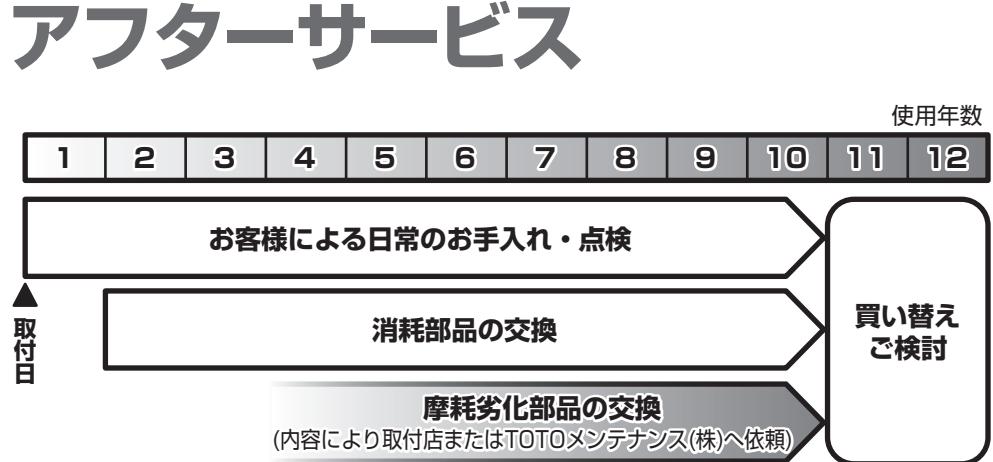
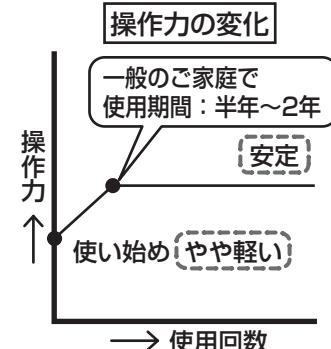
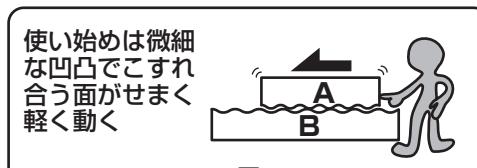
●以下のような現象が発生することがあります、故障ではありません。

現象	説明
急に湯・水を止めると、ハンドル操作が重く感じる。	急に水を止めると、「ドン」といった不快な音が発生することがあります。この商品は、急なハンドル操作をしたときに抵抗をもたせることで、この不快な現象を低減させる機構がはたらいているため、故障ではありません。
使い始めに比べて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

豆知識

部品(セラミックバルブ)のなじみ

レバーハンドルを上下または左右に動かすとき、図のAとBの部品がこすれ合います。



【修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.20)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.30が保証書になっています)

●この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

●保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(P.25)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。

仕様

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

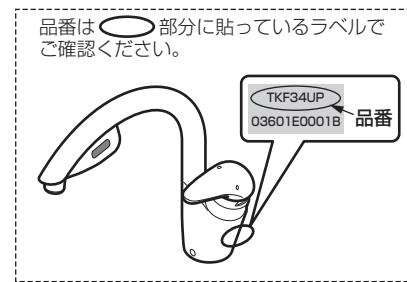
修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店または
TOTOメンテナンス(株)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名
- ③品番
- ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日



【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」

修理工料金について<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理工料金は **【技術料】 + 【部品代】 + 【訪問料】** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

品 番	TEK34UP型
タ イ プ	センサーティプ AC100Vタイプ
電 源 電 壓	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時 2W 動作時 4W
給水圧力	最低必要水圧 0.05MPa(流動時) 最高水圧 0.75MPa(静止時)
	使用最高温度 60°C以下
	使用可能水質 水道水および飲用可能な井戸水
	使用環境温度 1~55°C
電源コード長さ	1.9m
センサーコード長さ	0.88m
駆動部コード長さ	0.57m
給 水 接 続	G1/2
用 途	一般住宅台所用

MEMO

MEMO

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス（株）〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20汐留ビルディング（TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様	
	おところ 〒		
取付店 販売店	〒		
	電話	—	
取付日／ご購入日	年	月	日

商品名	台付自動水栓 (シングル混合水栓、AC100V)
品番	TEK34UP型
保証期間	取付日/ご購入日から1カ年
用途	一般住宅台所用

★お客様へ

- ・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
 - (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
 - (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (3) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
 - (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (6) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
 - (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
 - (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
 - (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
 - (10) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
 - (11) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
 - (13) 水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことによる不具合。
 - (14) 凍結に起因する不具合。
 - (15) 本書の提示がない場合。
 - (16) 本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。
- ・部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
 したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）にお問い合わせください。
- ・修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、修理伝票は保管しておいてください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
 お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010